

横浜国立大学

保健管理センター 年報

第 41 号

(令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月)

横浜国立大学 保健管理センター

Center for Health Service Sciences



YNU C.H.S.S.

2021.3.31

はじめに

世界保健機関（WHO）は、2020 年（令和 2 年）3 月 11 日、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）がパンデミックに至っているとの認識を示した。

令和 2 年度は、COVID-19 に対するロックダウンとともに始まり、COVID-19 の第 3 波とともに終わろうとしている。

結局、学生の定期健康診断は、4 月開催を諦め、新入生に対象を絞って秋に開催した。感染予防と学校生活の両立をどのように成し遂げるかが、模索の一年間であった。

2021 年（令和 3 年）3 月末

保健管理センター所長 大重賢治

目 次

はじめに

I. 保健管理センターの概要

1. 沿革
2. スタッフ
3. 業務概要
4. センター施設
 - 平面図
 - 外観
 - 受付・待合ロビー
 - 診察室
 - 相談室
 - 処置室・休養室
 - 会議室

II. 学校保健

1. 学生一般健康診断

- 1) 実施の流れ
- 2) 実施状況
- 3) 結果概要
 - ・ BMI
 - ・ 血圧
 - ・ 尿所見
 - ・ 胸部レントゲン所見
 - ・ 内科診察所見

2. 体育系部活動健康診断

- 1) 実施の流れ
- 2) 実施状況

Ⅲ. 職域保健

1. 教職員定期健康診断
 - 1) 実施の流れ
 - 2) 実施状況
2. 特殊健康診断
 - 1) 実施の流れ
 - 2) 実施状況
3. 産業医面談
 - 1) 超過勤務者面談実施状況
 - 2) 職場復帰支援面談実施状況

Ⅳ. 診療・カウンセリング業務

外来担当表（図）

1. 一般診療
 - 1) 月別診療件数
 - 2) 疾患別診療件数
2. 精神科診療・心理カウンセリング
 - 1) 月別件数

Ⅴ. 論考

学生のメンタルヘルス

Ⅵ. 研究業績

1. 著書・論文
2. 学会発表等
3. 研究助成金

Ⅶ. その他

講義、講演、委員会 等

おわりに

I. 保健管理センターの概要

1. 沿革

昭和 39 (1964) 年 8 月	横浜国立大学学生健康相談所設置に関する暫定内規（昭和 39 年 7 月 29 日決済）により、清水ヶ丘地区に学生相談所を設置。
昭和 39 (1964) 年 9 月	経済学部保健室、横浜分校保健室を統合整備し、清水ヶ丘地区内に学生健康相談所中央保健室として業務を開始。
昭和 39 (1964) 年 9 月	清水ヶ丘地区内に学生健康相談を開設、業務を開始。
昭和 40 (1965) 年 1 月	学芸学部鎌倉校舎が焼失したため、清水ヶ丘キャンパスに移転。学芸学部保健室を中央保健室に統合。
昭和 48 (1973) 年 4 月	大学保健管理センターを設置。学生健康相談所の業務を保健管理センターに移管、同相談所を廃止。工学部（弘明寺地区）に分室を設置。
昭和 49 (1974) 年 8 月	統合移転により、清水ヶ丘キャンパスから常盤台キャンパスに移転。
昭和 50 (1975) 年 3 月	常盤台キャンパス内に、保健管理センターの建物が竣工。
平成 11 (1999) 年 1 月	保健管理センター内に、身体障害者用トイレを増設。
平成 17 (2005) 年 12 月	保健管理センター内改修工事（診療室の増設他）を施行。
平成 22 (2010) 年 7 月	保健管理センターの英語表記を、それまでの Health Service Center から、Center for Health Service Sciences に変更（Health Service Center は通称として使用）。
平成 23 (2011) 年 4 月	健康診断証明書の自動発行システム導入。
平成 24 (2012) 年 7 月	保健管理センターの場所が、キャンパス中央（S5）に増改築された建物（学生センター）の 1 階に移転。
平成 24 (2012) 年 9 月	男女共同参画事業に付随するカウンセリング事業開始。
平成 27 (2015) 年 3 月	男女共同参画事業に付随するカウンセリング事業終了。
令和 2 (2020) 年 3 月	WHO が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるパンデミックを宣言

2. ス タ ッ フ

所長・教授	大 重 賢 治	(医師)
准 教 授	藤 川 哲 也	(医師)
講 師	杉 山 明 子	(臨床心理士)

看 護 師	楠 本 多 美	
看 護 師	對 間 梢	
看 護 師	熊 谷 美智代	

非常勤医師	藤 川 美登里	(精神科医師)
非常勤医師	西 村 茉莉子	(精神科医師)
非常勤医師	隈 本 朝 喜	(精神科医師)

非常勤カウンセラー	松 本 菜 智	(臨床心理士)
非常勤カウンセラー	生 田 かおる	(臨床心理士)

3. 業 務 概 要

保健管理センターの業務は、大きく三つに分類される。学校保健業務、職域保健（産業保健）業務、そして診療・カウンセリング業務である。

学校保健に関する業務として、学生定期健康診断と体育系部活動等所属学生健康診断がある。学生定期健康診断は、4月に全新入生および全在校生を対象として実施している他、10月にも秋入学の学生を対象として実施している。体育系部活動等所属学生健康診断は、夏に開催される大会に向けて、例年6月に実施している。

職域保健に関する業務として、人事・労務課と協同して、教職員を対象とした一般定期健康診断、有機溶剤や電離放射線の取り扱い者（教職員および学生）を対象とした特殊業務健康診断、超過勤務者産業医面談、休職者の復職支援等の業務を行っている。一般定期健康診断は、例年6～7月に実施し、7～8月にかけて事後措置（有所見者の面談、医療機関紹介等）を行っている。特殊業務健康診断は前期（5～6月）に1回、後期（12月）に1回実施し、結果が出次第、有所見者への面談を実施し、状況に応じて、再検査もしくは医療機関受診の指示を行っている。

一般診療は、常勤医師2名が分担して行っている。精神保健については、常勤臨床心理士1名、非常勤臨床心理士2名、非常勤精神科医師3名の体制で実施している。一般診療、精神保健とも、スタッフそれぞれの専門性を生かしつつ、有機的に連携しながら、診療・カウンセリングを実施している。

令和2年度 保健管理センター業務 年間スケジュール

区分 月別	行 事	内 容	対 象
4月実施の 予定であっ たが、緊急 事態宣言下 の学校閉鎖 により中止	学生定期健康診断*	問診票記入、身長・体重、視力検査、聴力検査(会話法)、血圧・脈拍数測定、尿検査、胸部X線間接撮影、内科診察	全学生（新入生および在学学生）
	事後措置	血圧、尿再検査、聴力検査（オーディオメーター）、胸部X線直接撮影、心電図検査、内科診察、精密検査のための病院紹介、身体的・心理的相談、健康診断証明書発行、保健指導	有所見者
5月～6月	前期特殊健康診断*	有機溶剤、電離放射線、紫・赤外線、塵肺、病原体、特定化学物質、その他の有害物質取扱者及びVDT作業者に対する諸検査	教職員、学生（左記有害物質取扱者）
	事後措置	再検査、精密検査のための病院紹介	有所見者
6月実施の 予定であっ たが、学校 閉鎖により 中止	体育系部活動等所属学生健康診断	体脂肪測定、血液検査（血球検査、肝機能、腎機能、血中脂質、血糖）、心電図検査、問診、内科診察	体育系部活動等所属学生（定期健康診断受診者）
	事後措置	再検査、精密検査のための病院紹介、運動可否判定	有所見者
6月～7月	教職員定期健康診断*	問診票記入、身長・体重・腹囲測定、視力検査、聴力検査（オーディオメーター）、血圧・脈拍数測定、尿検査、血液検査、胸部X線間接撮影、心電図検査、便潜血検査、上部消化管造影検査、婦人科検診（乳房超音波検査、子宮細胞診）、内科診察	教職員
	事後措置	再検査、精密検査のための病院紹介	有所見者
10月～ 11月	2022年度入学生定期健康診断*	問診票記入、身長・体重、視力検査、聴力検査（会話法）、血圧・脈拍数測定、尿検査、胸部X線間接撮影、内科診察	2020年度新入生（学部生・大学院生）を対象
	事後措置	血圧、尿再検査、体脂肪測定、聴力検査（オーディオメーター）、胸部X線直接投影、心電図検査、内科診察、精密検査のための病院紹介、身体的・心理的相談、健康診断証明書発行、保健指導	有所見者

区分 月別	行 事	内 容	対 象
1 2 月	後期特殊健康診断*	有機溶剤、電離放射線、紫・赤外線、塵肺、病原体、特定化学物質、その他の有害物質取扱者及びVDT作業者に対する諸検査	教職員、学生（左記有害物取扱者）
	事後措置	再検査、精密検査のための病院紹介	有所見者
令和3年1 月～3月	各種健康診断結果集計		
	次年度保健管理計画作成		
通年	●年報作成		
	●入学予定者健康診断	書類審査	入学予定者
	●教職員採用時健康診断(毎月)	書類審査、教職員採用時健康診断	採用者
	●一般外来診察・心理相談・保健指導	保健管理センターにおいて、医師、臨床心理士、看護師等によって行う	学生、教職員
	●各種大学行事救護		学生、教職員、一般参加者等
	●心肺蘇生法講習会 (本学労働安全衛生委員会主催、保健管理センター協力)	1年に2回(6月、11月)、1回3時間 保土ヶ谷消防署隊員による心肺蘇生法及び自動体外式除細動器(AED)の使い方の指導	教職員、学生
	●長時間労働者面接指導	産業医	教職員
	●教職員復帰支援	産業医、精神科医、カウンセラーによる休職者の復帰支援	メンタル不調により休職した教職員
	●労働安全衛生委員会	月1回開催 産業医	
	●メンタルヘルス部会	随時開催 保健管理センタースタッフが出席	

*財団法人神奈川県労働衛生福祉協会と業務契約を結び実施

4. センター施設



平面図



外観



受付・待合ロビー



診察室 1



診察室 2



相談室



処置室・休養室

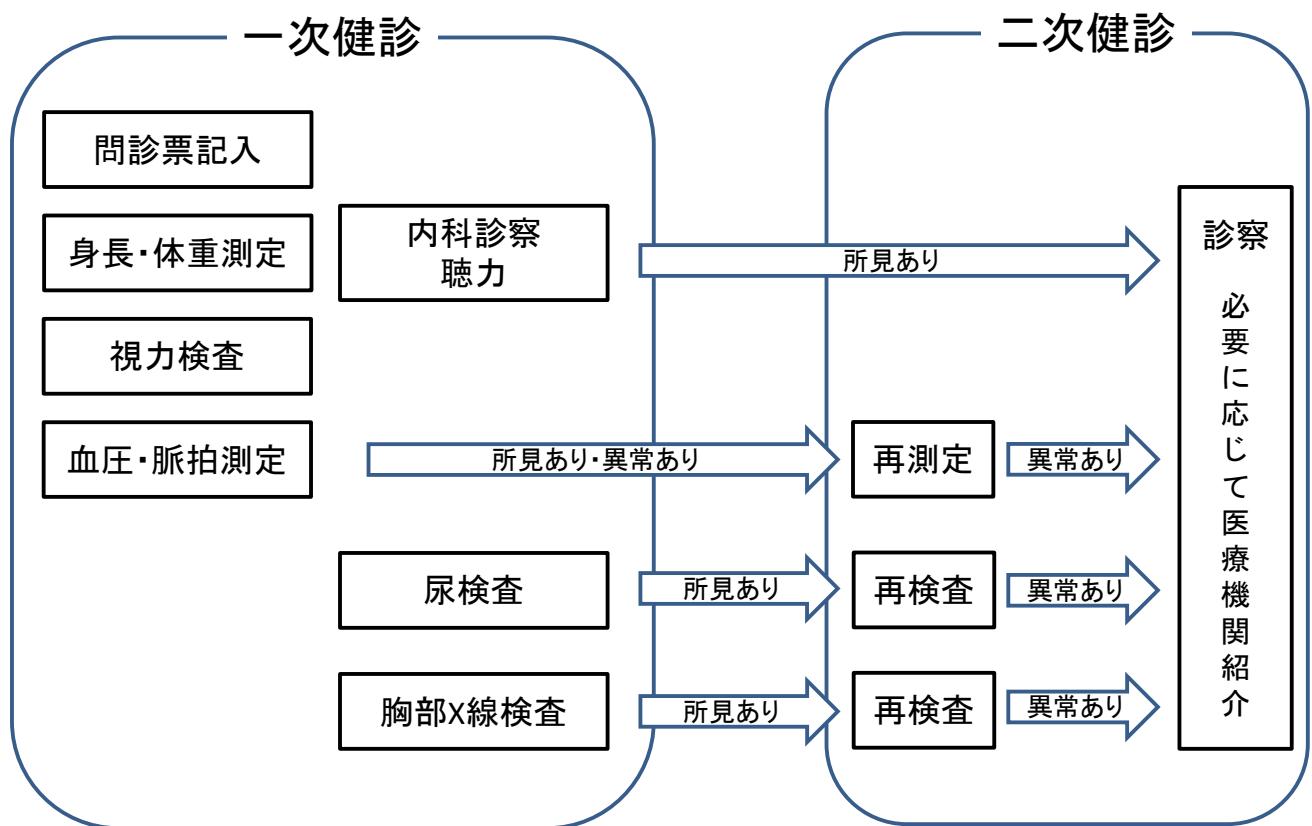


会議室

Ⅱ. 学校保健

1. 学生一般健康診断

1) 実施の流れ



《一次健診で行われる、血圧測定、尿検査、胸部×線検査（間接撮影）にて異常所見が認められたものは、後日、再検査が実施される。再検査においても異常が認められた場合、保健管理センターの医師による診察が実施され、必要に応じて外部の医療機関への紹介がなされる。一次健診での内科診察で再診察が指示された場合も同様に、保健管理センターの医師による診察が行われる》

2) 実施状況

学部生

		一年生		計
		男	女	
経済学部	学生数	193	60	253
	受診者数	88	29	117
経営学部	学生数	192	107	299
	受診者数	74	58	132
理工学部	学生数	590	95	685
	受診者数	401	73	474
教育学部	学生数	96	148	244
	受診者数	70	120	190
都市科学部	学生数	149	89	238
	受診者数	78	62	140
計	学生数	1220	499	1719
	受診者数	711	342	1053
	受診率	58.3	68.5	61.3

大学院生（修士・博士前期）

		一年生		計
		男	女	
教育研究科	学生数	48	52	100
	受診者数	15	25	40
国際社会科学府	学生数	46	61	107
	受診者数	12	29	41
理工学府	学生数	303	60	363
	受診者数	132	38	170
環境情報学府	学生数	108	30	138
	受診者数	42	14	56
都市イノベーション学府	学生数	62	48	110
	受診者数	24	20	44
計	学生数	567	251	818
	受診者数	225	126	351
	受診率	39.7	50.2	49.9

大学院生（博士後期）

		一年生		計
		男	女	
国際社会科学府	学生数	8	3	11
	受診者数	2	1	3
理工学府	学生数	33	4	37
	受診者数	9	2	11
環境情報学府	学生数	18	2	20
	受診者数	4	2	6
都市イノベーション学府	学生数	4	3	7
	受診者数	0	1	1
計	学生数	63	12	75
	受診者数	15	6	21
	受診率	23.8	50.0	28.0

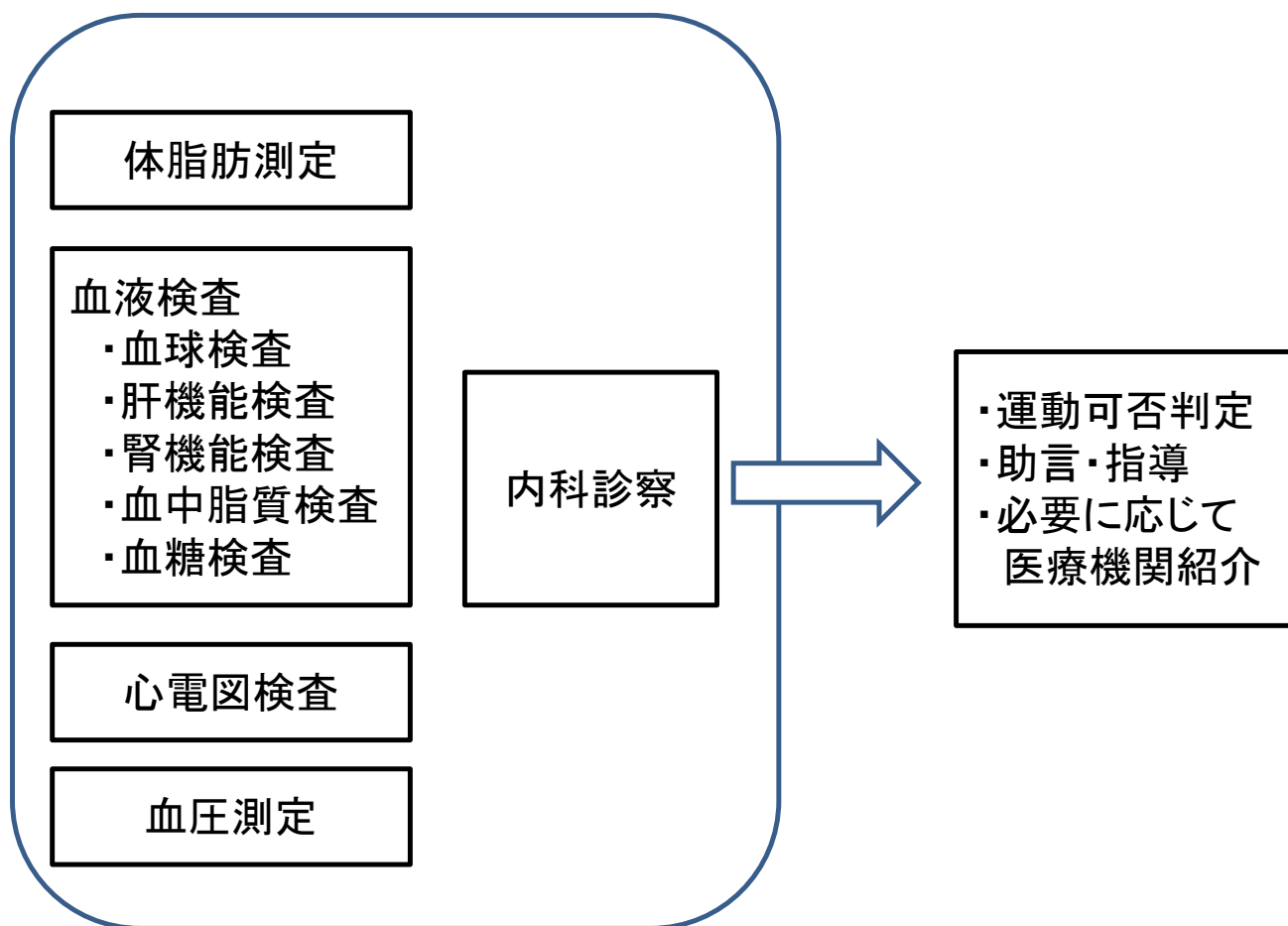
非正規生・他 (新入生のみ対象)

総計

		男	女	計
総 計	学生数	1850	762	2612
	受診者数	951	474	1425
	受診率	51.4	62.2	54.6

2. 体育系部活動健康診断

1) 実施の流れ



《保健管理センターにて、血圧測定、心電図検査、血液検査および医師による内科診察を実施し、運動の可否を判断。専門医の判断等が必要な場合、外部医療機関へ紹介》

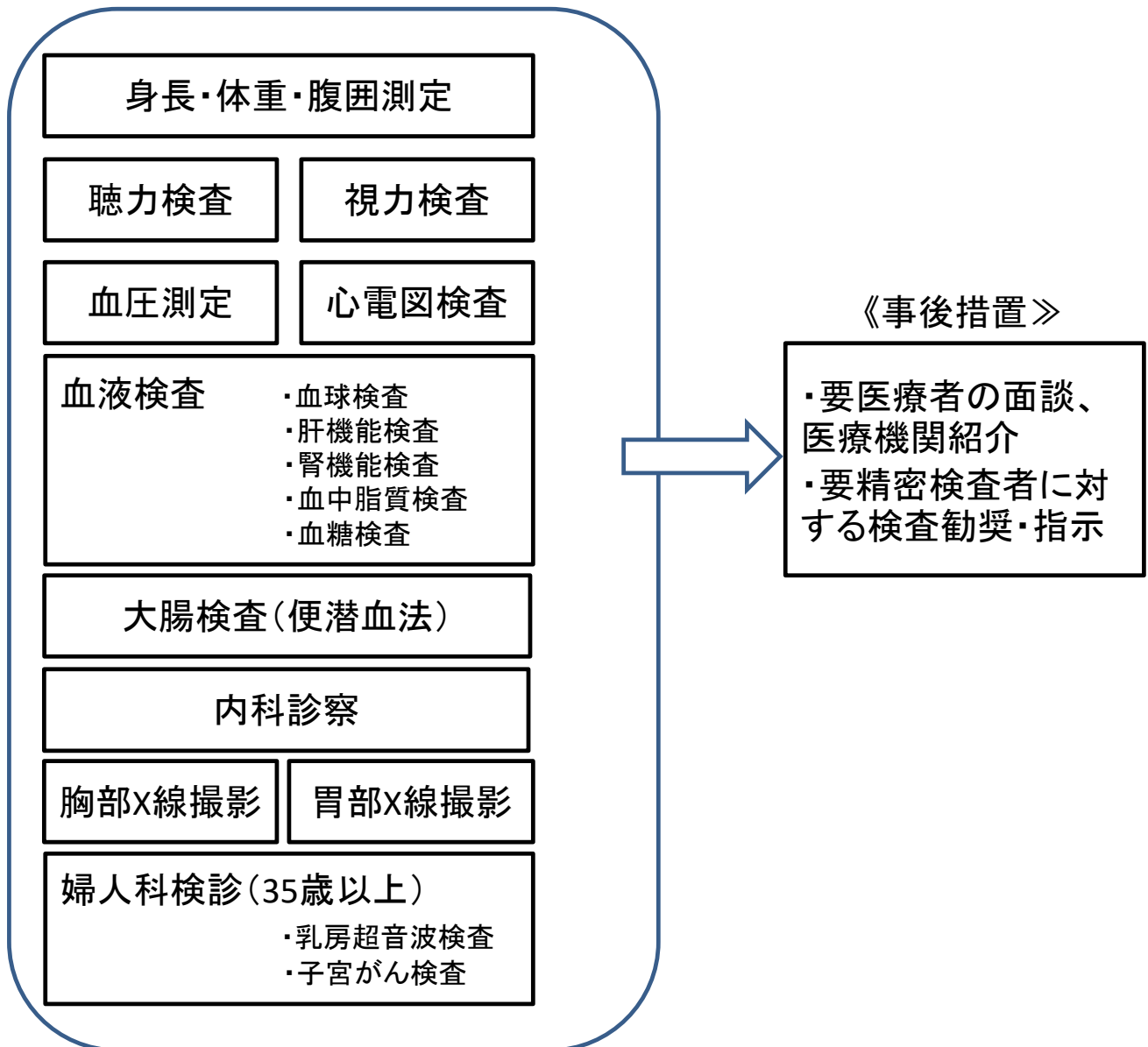
2) 実施状況・結果

新型コロナウイルス感染症対策としての対面授業の制限により実施せず

Ⅲ. 職域保健

1. 教職員定期健康診断

1) 実施の流れ



《学内（校内）に契約業者が入り、健康診断を実施。保健管理センター医師が内科診察に参加。要医療者の面談、要精密検査者に対する検査勧奨・指示などの事後措置を保健管理センター医師が実施。教職員は、事業所内で実施される定期健康診断の代わりに人間ドックでの健診の選択も可能》

2) 定期健康診断実施状況

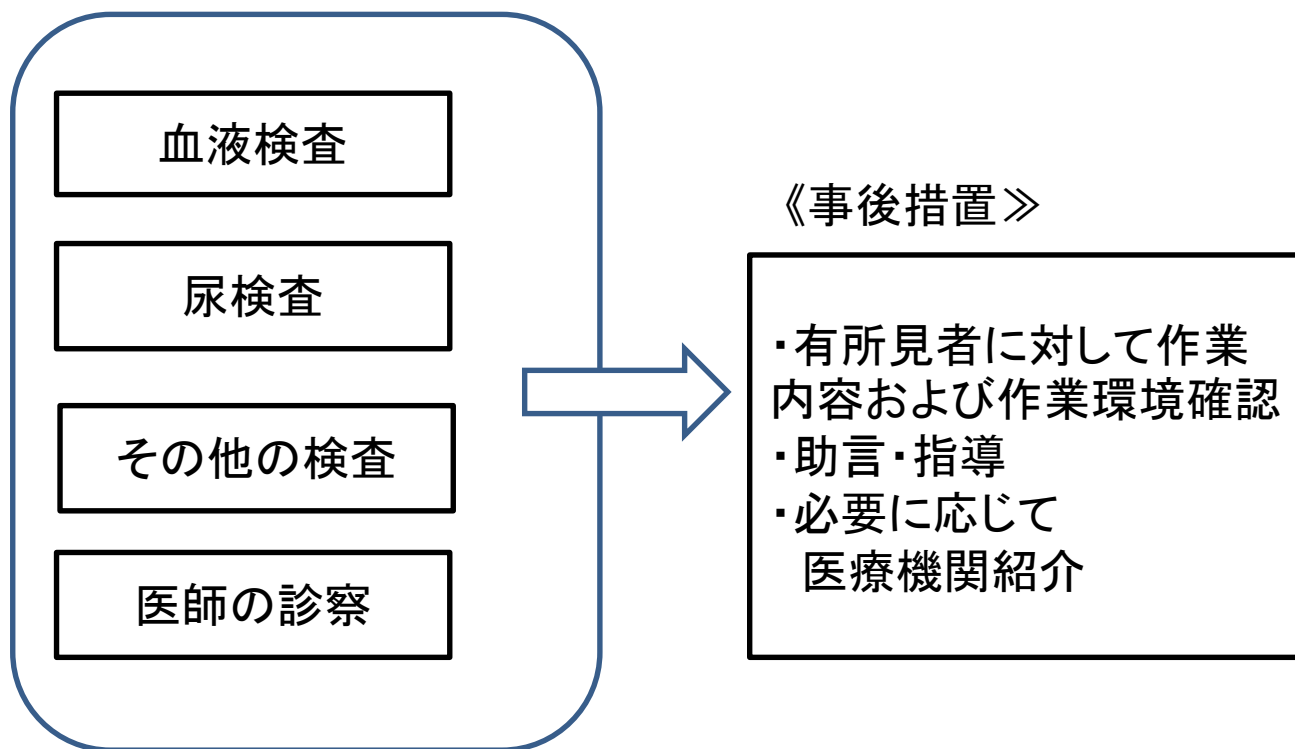
	対象者数(人)	実施医療機関別人数			受診率(%)
		本学(人)	外部医療機関(人)	計(人)	
常盤台地区	1,107	737	50	787	71.1
附属学校	159	139	0	139	87.4
計	1,266	876	0	876	73.1

3) 雇い入れ健康診断受診状況

	実施医療機関別人数		
	本学実施(人)	外部医療機関(人)	計(人)
常盤台地区	35	0	35
附属学校	2	0	2
計	37	0	37

特殊健康診断

1) 実施の流れ



《学内に契約業者が入り、健康診断を実施。有所見者に対して保健管理センター医師が作業内容および作業環境を確認し、助言・指導を行う。必要に応じて、外部医療機関紹介》

2) 実施状況－教職員

		受診者数(人)	有所見者数(人)	有所見率(%)	有害物質の曝露による又は、その疑い
粉塵検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
電離放射線	前期	5	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	5	0	0.0	0
鉛検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
有機溶剤検診	前期	14	4	28.6	0
	後期	11	1	9.0	0
	計	25	5	20.0	0
特定化学物質検診	前期	29	6	20.7	0
	後期	28	3	10.7	0
	計	57	9	15.8	0
指導勧奨による 特殊健康診断 (労基署報告件数)	行政通達検診	前期	1	0	0.0
		後期	1	0	0.0
		計	2	0	0.0
	行政通達(VDT)検診	前期	6	2	33.3
		後期	7	2	28.6
		計	13	4	30.8
その他の健康診断	前期	23	0	0.0	0
	後期	16	0	0.0	0
	計	39	0	0.0	0
石綿検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
特定業務健診	前期				
	後期	12	2	16.7	0
	計	12	2	16.7	0
合計	前期	78	12	15.4	0
	後期	75	8	10.7	0
	計	153	20	13.1	0

※その他の健康診断：アンモニア・フェノール・酸・病原体取扱者

実施状況－学生

		受診者数(人)	有所見者数(人)	有所見率(%)	有害物質の曝露による 又は、その疑
粉塵検診	前期	3	0	0.0	0
	後期	1	0	0.0	0
	計	4	0	0.0	0
電離放射線	前期	48	4	8.3	0
	後期	5	0	0.0	0
	計	53	4	7.5	0
鉛検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
有機溶剤検診	前期	143	7	4.9	0
	後期	105	2	2.0	0
	計	248	9	3.6	0
特定化学物質検診	前期	259	22	8.5	0
	後期	253	19	7.5	0
	計	512	41	8.0	0
指導勸奨による 特殊健康診断 (労基署報告件数)	行政通達検診	前期	6	0	0.0
		後期	10	1	10.0
		計	16	1	6.3
	行政通達(VDT)検診	前期	29	5	17.2
		後期	22	1	4.5
		計	51	6	11.8
その他の健康診断	前期	138	0	0.0	0
	後期	139	0	0.0	0
	計	277	0	0.0	0
石綿検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
特定業務健診	前期				
	後期	124	22	17.7	0
	計	124	22	17.7	0
合計	前期	626	38	6.1	0
	後期	659	45	6.8	0
	計	1285	83	6.5	0

※その他の健康診断：アンモニア・フェノール・酸・病原体取扱者

3. 産業医面談

1) 超過勤務者面談実施状況

産業医受診予定者

- ①超過勤務時間が月 80 時間を超える場合
- ②超過勤務時間が月 60 時間を超える月が 2 カ月連続した場合
- ③超過勤務時間が月 45 時間を超える月が 5 カ月連続した場合

実施月	受診者
4月(3月期)	5
5月(4月期)	5
6月(5月期)	0
7月(6月期)	1
8月(7月期)	0
9月(8月期)	0
10月(9月期)	3
11月(10月期)	0
12月(11月期)	1
R3 1月(R2 12月期)	7
2月(1月期)	3
3月(2月期)	8
合計	33

2) 職場復帰支援面談実施状況

	月別回数
4月	1
5月	1
6月	2
7月	1
8月	2
9月	2
10月	1
11月	1
12月	2
R3 1月	0
2月	1
3月	7
合計	21

IV. 診療・カウンセリング業務

外来担当表

	時間	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday
内科・一般診療 General clinic	09:00-12:30	大重 医師 Ohshige K, MD	大重 医師 Ohshige K, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD
	14:00-15:30	大重 医師 Ohshige K, MD	大重 医師 Ohshige K, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	
心療内科・精神科診療 Mental clinic (予約制)	10:00-13:00	西村 医師 Nishimura M, MD		藤川(美) 医師 Fujikawa M, MD (月1回)		
	14:00-17:00	西村 医師 Nishimura M, MD			隈本 医師 Kumamoto A, MD (月2回)	
心理カウンセリング Counsering (予約制)	10:00-13:00	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	福榮 臨床心理士 Fukue, Therapist	福榮 臨床心理士 Fukue, Therapist	
		生田 臨床心理士 Ikuta, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist
	14:00-17:00	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	福榮 臨床心理士 Fukue, Therapist	福榮 臨床心理士 Fukue, Therapist	
		生田 臨床心理士 Ikuta, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist

1. 一 般 診 療

1) 月別診療件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	0	1	2	3	3	3	3	4	2	1	2	0	24
職員	0	1	2	4	3	1	0	0	1	1	4	4	21
合計	0	2	4	7	6	4	3	4	3	2	6	4	45

2) 疾患別診療件数

		一 般 診 療																				
疾患	内科				外科						耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	歯 科	皮 膚 科	産 婦 人 科	泌 尿 器 科	精神科・精神相談	感染症・相談	合計	外部医療機関紹介	休 養	
	呼 吸 器 系	循 環 器 系	消 化 器 系	そ の 他	創 傷	捻 挫 ・ 打 撲	骨 折 ・ 脱 臼	熱 傷	腰 痛 ・ 関 節 痛	そ の 他												
利用者																						
学部生	男	2	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0		2		0	17	200	227	5	2
	女	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	84	95	2	0
	計	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	3	0	0	26	284	322	7	2
大学院生	男	1	1	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1		0	13	40	63	3	1
	女	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	24	13	39	2	0
	計	2	1	1	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	37	53	102	5	1
教職員	男	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0	9	17	26	2	1
	女	0	0	0	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	29	2	2	3	2
	計	0	0	0	6	3	1	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	38	19	57	5	3
合 計		5	1	1	10	6	1	0	0	2	5	0	0	0	7	1	0	101	356	481	17	6

2. 精神科診療・心理カウンセリング

1) 月別診療件数

	担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月
学生	常勤医師	0	0	0	1	0	0
	非常勤 精神科医	0	1	0	6	3	2
	(小計)	(0)	(1)	(0)	(7)	(3)	(2)
職員	常勤医師	0	0	0	0	0	1
	非常勤 精神科医	1	1	2	4	3	4
	(小計)	(1)	(1)	(2)	(4)	(3)	(5)
合計		1	2	2	11	6	7

	担当	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学生	常勤医師	1	0	1	0	2	3	8
	非常勤 精神科医	7	7	4	3	2	4	39
	(小計)	(8)	(7)	(5)	(3)	(4)	(7)	(47)
職員	常勤医師	0	1	0	2	3	1	8
	非常勤 精神科医	1	4	1	3	3	3	30
	(小計)	(1)	(5)	(1)	(5)	(6)	(4)	(38)
合計		9	12	6	8	10	11	85

2) 月別カウンセリング件数

		4月		5月		6月		7月	
		総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)
学生	常勤カウンセラー	29	0	36	1	57	2	37	4
	非常勤カウンセラー	40	4	57	0	68	5	102	9
	(小計)	69	4	93	1	125	7	139	13
教職員	常勤カウンセラー	3		4		3		2	
	非常勤カウンセラー	4		6		4		4	
	(小計)	7		10		7		6	
保護者	常勤カウンセラー	0		2		1		1	
	非常勤カウンセラー	0		1		1		4	
	(小計)	0		3		2		5	

8月		9月		10月		11月		12月	
総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)
60	2	51	2	69	1	58	0	58	2
70	4	84	6	108	9	98	5	101	10
130	6	135	8	177	10	156	5	159	12
5		12		16		8		11	
5		3		4		2		2	
10		15		20		10		13	
2		3		3		2		3	
0		4		4		3		3	
2		7		7		5		6	

1月		2月		3月		合計	
総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)
62	0	65	0	81	0	663	14
94	0	82	0	95	0	999	52
156	0	147	0	176	0	1662	66
6		0		0		70	
4		0		0		38	
10		0		0		108	
1		0		0		18	
2		0		0		22	
3		0		0		40	
総合計(回)						1810	

1. 著書・論文

- ① Kohji Ohki, Hiromichi Wakui, Kazushi Uneda, Kengo Azushima, Kotaro Haruhara, Sho Kinguchi, Shingo Urate, Takayuki Yamada, Takahiro Yamaji, Ryu Kobayashi, Tomohiko Kanaoka, Shintaro Minegishi, Tomoaki Ishigami, Tetsuya Fujikawa, Yoshiyuki Toya, Kouichi Tamura. Effects of Erythropoietin-Stimulating Agents on Blood Pressure in Patients with Non-Dialysis CKD and Renal Anemia. *Kidney Diseases* 6(4):299-308 June 2020
- ② 藤川哲也 特集:「学生の健康白書」生活習慣 *Campus Health* (公益社団法人全国大学保健管理協会) 57(2) 44-50 2020年07月
- ③ 杉山明子 「喪失体験とレジリエンス (特集 レジリエンスって何?)」単著 2020年10月診断と治療社「チャイルドヘルス」第23巻10号 pp 743-746
- ④ 杉山明子「精神分析的視点から捉える組織と個人」 共著 2020年12月 横浜国立大学大学院教育学研究科 教育相談・支援総合センター研究論集 第20号 pp.9-49 内訳「活動報告(田村和子・杉山明子・井上果子)」pp9-12、指定討論「保育臨床場面における病理の理解(桜永昌徳・杉山明子)」pp37-39、質疑応答 pp43-49.
- ⑤ 杉山明子「インターネットの利用による心理的引きこもりの低減効果の検討」 共著(桂瑠以・杉山明子) 2020年9月 日本教育工学会論文誌 43(4), 397-408, 2020-03-20

2. 学会発表等

- ① 杉山明子・桂瑠以「心理的引きこもりと社会的活動(4)-青年期における就労形態による心理的引きこもりと対人及びネットコミュニケーションの比較-」2020年9月 日本心理学会 (第84回大会) オンライン大会
- ② 桂瑠以・杉山明子「心理的引きこもりと社会的活動(3)-対人コミュニケーションが心理的引きこもりに及ぼす影響に関する世代間比較-」2020年9月 日本心理学会 (第84回大会) オンライン大会 ポスター発表

3. 研究助成金

- ・ YNU Next Urban Lab 「支える人を支えるプロジェクト」

VII. その他

1. 講義・講演等

講義：

藤川哲也 教養講義「健康の科学」身体（内科・保健衛生領域含む）

杉山明子 教養講義「健康の科学」精神

大重賢治 教養講義「健康の科学」社会

講演：

杉山明子 はまっ子セミナー講師：横浜市立保育園園長による勉強会

杉山明子 日本心理臨床学会第 39 回大会 実行委員委員会・研究発表司会

資料提示：

藤川哲也 部活動リーダーズ研修 「身体管理について」

2. 学内委員会等

大重賢治. 労働安全衛生委員会

大重賢治, 藤川哲也, 杉山明子. 労働安全衛生委員会メンタルヘルス部会

大重賢治. 人を対象とする医学系研究倫理専門委員会

藤川哲也. 人を対象とする非医学系研究倫理専門委員会

大重賢治. 遺伝子組換え実験安全専門委員会

藤川哲也. ハラスメント相談員（役職指定）

藤川哲也. 危機管理警戒本部

杉山明子. 教育学研究科 教育相談・支援総合センター 運営委員会委員

藤川哲也. 国立大学保健管理施設協議会 学生の健康白書に関する委員会, フィジカルヘルス委員会

藤川哲也. 国立大学保健管理施設協議会倫理審査委員会

藤川哲也. 公益社団法人 全国大学保健管理協会 研究倫理委員会

横浜国立大学保健管理センター

令和 2 年 3 月 31 日 発行